

1 年に7回、市民しんぶん(区版)に挟み込んで配布しています!



市会だより

第118号

令和3年(2021年) 11月15日発行

京都市会ホームページ

京都市会

検索



●発行/京都市会 ●編集/京都市会事務局 ●〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 ●TEL.075(222)3697 FAX.075(222)3713 京都市印刷物 第036020号

令和3年9月市会では、厳しい財政状況のなか、令和2年度決算や行財政改革、新型コロナウイルス感染症対策等を徹底的に議論しました。(期間:9月22日~11月5日)

9月市会の主なスケジュール

今号は
前半

9月市会スタート!

令和3年度補正予算等を審査

9月22日
市長が47件の議案を提出

9月24日
予算特別委員会(局別質疑)補正予算等を審議

9月29日
補正予算等を議決

9月30日・10月1日
(代表質問)市政の課題等を議論

代表質問は審議の山場の一つ!議員が各会派を代表して市長等に質問しました。



令和2年度決算等を審査

総括質疑を紹介するチラシを11月14日(日)に市内配布の新聞各紙に折り込みます。是非御覧ください!

後半

10月5日~8日
決算特別委員会(局別質疑)事業を担当する局毎に詳細な質疑を実施

10月18日・19日
決算特別委員会(総括質疑)審査の総仕上げとして、市長等に対して一問一答で質疑を実施

11月5日
令和2年度決算等を議決

議論の様子は全て市会HPで御覧いただけます!



部分は次号(12月15日発行)で御紹介します。
※衆議院議員選挙に伴い、市会日程は期間延長等の変更をしています。

9月市会の報告(前半) 今号では、9月市会前半の審議結果(令和3年度補正予算等の議論)などについて、お伝えします。

新型コロナウイルス感染症対策の補正予算を



9月29日の本会議で、新型コロナウイルス感染症対策などに必要な、総額約100億8,300万円の補正予算を(全会一致で)可決しました。(財源は国庫支出金等)

補正予算とは 緊急性のある事業を速やかに実施する場合に、年度当初の予算のままでは対応できないため、追加して組んだ予算を補正予算と言います。

事業内容 自宅療養者への支援体制の強化、ワクチン接種の推進などの感染拡大防止(48億9,700万円)

議論の一部

電話対応での課題を吸い上げ、感染者に寄り添い対応すべき。

現在の保健所体制は不十分。平時も含め新たな視点で在り方を検討すべき。

事業内容 中小企業等再起支援補助金「応援金」※の支給など、市民生活と京都経済の下支えと回復(20億9,000万円)

議論の一部

「応援金」支給の主体が市であることを周知徹底し、「事業者を必ず守る」という視点で取り組むべき。

付帯決議

- ・国の交付金を活用した施策の中で、コロナ収束後も運用されるものは、財源の確保をはじめ、緊急性・必要性を議会に報告し、持続可能なものとする。
- ・医療機関、中小企業等の支援などを拡充すること。

※付帯決議とは…可決した議案に付ける、市会から市長への意見・要望

※中小企業等再起支援補助金「応援金」…中小企業等を支援するため、再起支援補助金の支給決定者に、応援金を支給する。(法人・団体10万円、個人事業者5万円)

➡「応援金」創設までの市会の動きを、4面で紹介しています。

代表質問



9月30日、10月1日の本会議において代表質問を行いました! 主な内容を2・3面で紹介します。